



ネットワークビデオレコーダー

型
名

VR-X8100

Milestone Mobile 2017
(クライアント)
ユーザーマニュアル

本書では、ビューワー"Milestone Mobile" について、VR-X8100 取扱説明書に掲載されていない詳しい操作方法や応用操作について説明しています。

目次

はじめに	5
Milestone Mobile のサーバーおよびクライアントコンポーネントについて	5
Milestone Mobile サーバーコンポーネントのインストール(管理者用) ..	5
モバイルデバイス上で Milestone Mobile をインストールする	7
アプリの言語を選択.....	7
モバイルデバイスを Milestone Mobile サーバーに接続する	7
Milestone Mobile サーバーの接続設定	9
Milestone Mobile サーバーへの接続の表示と編集	11
通知をオンまたはオフにする.....	11
ボタンと設定の概要.....	12
監視と通信	15
Milestone Mobile アプリにログインする	15
生のビデオを閲覧する	15
ビューのフィルタリング	16
Milestone Mobile でアクションを使用する	18
アクションの表示とトリガー.....	18
ピクチャインピクチャの使用.....	19
スナップショットの作成	19
調査と文書	20
ビデオ録画の検索と表示	20

調査の表示または作成	21
モバイルデバイスからのビデオの送信について	22
モバイルデバイスでのビデオ送信の設定.....	22
デバイスから監視システムにビデオを送信します。	23
通知に応答する	24
入退室管理	25
XProtect Access および Milestone Mobile (説明済み)	25
開始する前に (管理者用)	26
サーバーのユーザープロファイルを構成する (管理者用)	27
Milestone Mobile で「アクセスリクエスト通知」をオンにします (管理者用)	27
アクセス要求への応答	28
入退出管理イベントの調査	28
ドア表示して対応する	29

著作権、商標、および免責条項

著作権 : © 2017 Milestone Systems A/S

商標

XProtect は Milestone Systems A/S の登録商標です。

Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。App Store は Apple Inc.のサービスマークです。Android は Google Inc.の商標です。

本書に記されているその他の商標はすべて、それぞれ該当する所有者の商標です。

免責条項

このマニュアルは一般的な情報を提供するためのものであり、その作成には細心の注意が払われています。

この情報を使用することにより発生する危険の責任はすべてその使用者にあるものとします。また、ここに記載されている内容はいずれも、いかなる事項も保証するものではありません。

Milestone Systems A/S は、事前の通知なしに変更を加える権利を有するものとします。

本書の例で使用されている人物および組織の名前はすべて架空のものです。実在する組織や人物に対する類似性は、それが現存しているかどうかにかかわらず、まったくの偶然であり、意図的なものではありません。

この製品では、特定の契約条件が適用される可能性があるサードパーティ製ソフトウェアを使用することがあります。その場合、詳細は Milestone 監視システムのインストールフォルダにあるファイル

3rd_party_software_terms_and_conditions.txt にあります。

はじめに

このマニュアルは、Android、iOS、または Windows Phone を実行するモバイルデバイスで Milestone Mobile を使用するユーザー向けです。

※VR-X8100(本機)は、Windows Phone には対応していません。

Milestone Mobile のサーバーおよびクライアントコンポーネントについて

無料の Milestone Mobile アプリは、移動中でも、ご使用の XProtect 監視システムからビデオを表示、再生、および調査できます。

Milestone Mobile は次の 2 つの部分で構成されています。

- Milestone Mobile クライアントは、スマートフォンまたはタブレット向けのアプリケーションです。詳細については、「モバイルデバイスでの Milestone Mobile のインストール 『7 ページ』」を参照してください。
- Milestone Mobile サーバーは、Milestone Mobile クライアントおよび XProtect Web Client のユーザーがシステムにアクセスできるようにします。
これら 2 種のクライアントのシステムゲートウェイとして機能するほか、オリジナルカメラのビデオストリームでは多くの場合、クライアントユーザーの帯域幅には大きすぎるため、Milestone Mobile サーバーはビデオのトランスコード(再エンコード)も行うことができます。
詳細については、「Milestone Mobile サーバーコンポーネントのインストール(管理者用) 『5 ページ』の "Milestone Mobile サーバーコンポーネントのインストール(管理者用)"参照」またはご使用の監視システムの管理者ガイドを参照してください。Milestone Web サイト
『<http://www.milestonesys.com/support/manuals-and-guides/see>』からこのガイドをダウンロードしてください。

Milestone Mobile サーバーコンポーネントのインストール(管理者用)

※サーバーコンポーネントは、本機にインストール済みです。本機は、サーバーコンポーネントのインストール(構成の変更)には対応していません。

本情報は主にシステム管理者向けのものですが、他のユーザーにも参考になる場合があります。詳細については、ご使用の監視システムの管理者ガイドを参照してください。Milestone Systems Web サイト

『<http://www.milestonesys.com/support/manuals-and-guides/see>』からこのガイドをダウンロードしてください。

Milestone VMS 製品の以下のバージョンおよびそれ以降のバージョンをインストールするときには、Milestone Mobile サーバーコンポーネントをインストールできます。

- XProtect Corporate
- XProtect Expert
- XProtect Professional+
- XProtect Express+

- XProtect Essential+
- XProtect Professional
- XProtect Express
- Milestone Husky
- Milestone Arcus

Milestone Mobile を最大限に活用するには、必ず最新バージョンの VMS 製品を使用してください。製品の情報については、Web サイト『<https://www.milestonesys.com/solutions/platform/product-index/see>』をご覧ください。

また、Milestone Systems Web サイト

『<https://www.milestonesys.com/support/resources/download-software/see>』のダウンロードページでは、無料で Milestone Mobile サーバーをダウンロードできます。

Milestone Mobile サーバーコンポーネントをインストールする場所

監視システムを実行するコンピュータまたは専用コンピュータ上に Milestone Mobile サーバーコンポーネントをインストールします。

システムに 10 台以上のカメラを設置し、ビデオを同時に表示する場合は、Milestone では専用コンピュータに Milestone Mobile サーバーをインストールするよう推奨します。

Milestone Mobile のサーバーコンポーネントは次の様なさまざまな方法でインストールできます。

XProtect 製品	インストール方法	
	動画管理ソフトウェアと同一コンピュータ上にインストールする場合	専用コンピュータにインストールする場合
XProtect Professional XProtect Express	XProtect Professional VMS ソフトウェアの標準インストールを実行します。このインストールには Milestone Mobile サーバーが含まれます。	別の Milestone Mobile サーバーインストールを実行します。
XProtect Corporate XProtect Expert XProtect Professional+ XProtect Express+ XProtect Essential+	XProtect VMS ソフトウェアのシングルコンピュータインストールを実行します。このインストールには Milestone Mobile サーバーが含まれます。	

Milestone Mobile プラグインコンポーネントのインストール

Management Application or Management Client を実行するすべてのコンピュータに Milestone Mobile プラグインをインストールする必要があります。

1. Milestone Mobile インストーラーを実行します。
2. カスタムインストールを選択し、プラグイン(32 ビットまたは 64 ビット)を選択します。両方インストールしてもかまいません。
3. Management Application or Management Client を再起動します。

オペレーティングシステム

Milestone Mobile は次のモバイルデバイス用オペレーティングシステムをサポートします。

Google Android 5.0 以降	Android をインストールしたスマートフォンやタブレット
iOS 9 以降	iPhone、iPad、iPod Touch
Windows 8 Phone 以降	Windows 8 Phone 以降を使用するスマートフォン

モバイルデバイス上で Milestone Mobile をインストールする

ご使用のモバイルデバイスに、Google Play、App Store、または Windows Phone Store から無料の Milestone Mobile アプリケーションをダウンロードします。

ストアでのアプリの検索は簡単です。「Milestone Mobile」を検索し、アプリをインストールします。その後に、Milestone ロゴアイコンがデバイスに表示されます。Milestone Mobile を開始するには、アイコンをタップします。

注: デフォルトでは、Milestone デモサーバーがインストールされています。サーバーを使用して、アプリをテストします。サーバーはテスト用であるため一部の機能はご利用いただけません。たとえば、PTZ（パン/チルト/ズーム）コントロールを使用できません。


デモサーバーは削除や編集はできませんが、非表示にすることはできます。サーバーを非表示にするには、[設定]に移動し、[全般]または[その他]をタップし、[デモサーバーの非表示]設定をオフにします。

カメラからの映像を表示するには、1つまたは複数の Milestone Mobile サーバーに接続します。詳細については、Milestone Mobile サーバーにモバイルデバイスを接続を参照してください。

アプリの言語を選択

デフォルトでは、Milestone Mobile クライアントはデバイスの言語を使用します。たとえば、デバイスがフランス語を使用する場合は、Milestone Mobile はフランス語で表示されます。

別の言語を使用するには、次のいずれかを変更します。

- Milestone Mobile の言語設定(Android のみ)
 1. タブ 、続いてその他。
 2. 言語の選択
- デバイスの言語。Milestone Mobile を再始動して変更内容を適用します

注: ヒンディー語で Milestone Mobile を使用する場合、お使いのデバイスがこの言語をサポートしている必要があります。

モバイルデバイスを Milestone Mobile サーバーに接続する

Google Android、Apple iOS、または Windows Phone を実行しているデバイスを接続できます。

要件:

- モバイルデバイスはモバイルサーバーと同じローカルネットワークに接続する必要があります。
- システム管理者にネットワークとユーザー詳細情報を確認してください。
- アプリをインストールし、実行できること。

以前に使用したことのないサーバーに接続する

1. Milestone Mobile サーバーを検索するためにローカルネットワークをスキャンするには[サーバーの追加]をタップします。
2. サーバーを手動で追加できるようになります。[サーバーを手動で追加]をタップします。
 - サーバー名、IP アドレス、ユーザーのログイン資格情報を入力し、☒をタップして保存します。デバイスのサーバー一覧に名前が表示されます。名前は、任意の名前にすることができます。ユーザーは監視システムで設定しておく必要があります。
3. または、検出されたサーバーのリストから追加して選択することもできます。[新しいサーバー]をタップします。
 - 接続するサーバーを選択して、[許可]をタップします。
4. オプション: また、次の操作を行えます:
 - デフォルトでは、接続は HTTP を使用します。HTTPS を使用するには、**セキュア接続**チェックボックスを選択します。

注: デバイスが Windows Phone を実行している場合は、セキュア接続をオンにする前に、認証局からのデジタル証明書が Milestone Mobile サーバーにインストールされているか、システム管理者に確認します。証明書がないと、安全な接続設定をオンにしても、これらのオペレーティングシステムを実行するデバイスは Milestone Mobile サーバーに接続できません。

- Milestone Mobile を起動するとき常に、この Milestone Mobile サーバーに接続するには、デフォルトのサーバーチェックボックスをオンにします。
 - Android - サーバーをデフォルトに設定するには ☒ をタップします。現在デフォルトに選択されているサーバーには、☒ アイコンが表示されます。
 - iOS および Windows Phone - デフォルトサーバーチェックボックスをオンにします。
- アラームがトリガーされるときまたはデバイスの問題が発生したときに通知するには、[通知を受信する]チェックボックスを選択します。詳細については、「通知をオンまたはオフにする『11 ページ』」を参照してください。

以前に使用したサーバーに接続する

※本機は、本機能には対応していません。

1. Milestone Mobile サーバーを検索するためにローカルネットワークをスキャンするには[サーバーの追加]をタップします。
2. [サーバーは既に追加されています]グループにこれまで接続したサーバーが一覧表示されています。1 つ以上のサーバーをタップし、[同意]をタップします。
3. Milestone Mobile サーバーのログイン資格情報を入力し、[接続]をタップします。

ヒント: 次回接続するときに資格情報の入力を省略するには、[証明書を保存する]チェックボックスを選択します。

サーバーの一意の ID を入力して接続する

※本機は、本機能には対応していません。

注: この接続方法は、アドレス帳サービスを使用します。また、Milestone Care Plus ライセンスが必要です。

また、Windows Phone を実行しているデバイスでは、Internet Explorer のモバイル・バージョンを使用する必要があります。これを検証するには、Internet Explorer を開き、[設定]をタップし、[Web サイト環境設定]フィールドの選択を確認します。

サーバーの一意の ID については、システム管理者に確認してください。

1. Milestone Mobile サーバーを検索するためにローカルネットワークをスキャンするには[+]または[サーバーの追加]をタップし、[ID でサーバーを追加]をタップします。
2. ID を入力し、[保存]をタップします。
3. Milestone Mobile サーバーのログイン資格情報を入力し、[接続]をタップします。

ヒント: 次回接続するときに資格情報の入力を省略するには、[資格情報を保存する]チェックボックスを選択します。

電子メールメッセージからの接続

※本機は、本機能には対応していません。

注: この接続方法は、アドレス帳サービスを使用します。また、Milestone Care Plus ライセンスが必要です。

また、Windows Phone を実行しているデバイスでは、Internet Explorer のモバイル・バージョンを使用する必要があります。これを検証するには、Internet Explorer を開き、[設定]をタップし、[Web サイト環境設定]フィールドの選択を確認します。

システム管理者は、サーバーの一意の ID が記載された電子メールメッセージを送信できます。ID を使用して、モバイルデバイスを Milestone Mobile サーバーに接続します。

1. モバイルデバイス上で、システム管理者からの電子メールメッセージを確認します。
2. Milestone Mobile がインストールされていない場合は、[Milestone Mobile のダウンロード]をタップし、ダウンロードできるストアに移動します。
3. Milestone Mobile がデバイスにインストールされたら、[サーバーを Milestone Mobile に追加]をタップします。
4. 接続する Milestone Mobile サーバーをタップします。
5. Milestone Mobile サーバーのログイン資格情報を入力し、[接続]をタップします。


Milestone Mobile サーバーの接続設定

Milestone Mobile アプリで Milestone Mobile サーバーを追加する際の設定。

設定	説明
名前	サーバーの名前。 デバイスのサーバー一覧に名前が表示されます。名前は、任意の名前にすることができます。
アドレス	Milestone Mobile サーバーが実行されているコンピュータの IP アドレス。あるいは、IP アドレスがわからない場合は、コンピュータのホスト名を入力できます。
ポート	Milestone Mobile クライアントがサーバーと通信するために使用するポート番号。デフォルトポートは 8081 で、セキュア接続用は 8082 です。 ポート番号を編集する場合、サーバー側の対応するポート番号も編集する必要があります。そうでない場合、Milestone Mobile アプリとサーバーが通信できません。
安全な接続	接続先の Milestone Mobile サーバーが HTTPS 接続を使用するかどうかを示します。詳しくは、システム管理者に確認してください。 注: デバイスが Windows Phone を実行している場合は、セキュア接続をオンにする前に、認証局からのデジタル証明書が Milestone Mobile サーバーにインストールされているか、システム管理者に確認します。証明書がないと、安全な接続設定をオンにしても、これらのオペレーティングシステムを実行するデバイスは Milestone Mobile モバイルサーバーに接続できません。
ユーザー名	ユーザー名。
パスワード	パスワード。ユーザー名とパスワードは、XProtect 基本ユーザー (Management Application または Management Client で設定)、またはドメインユーザーのいずれかに基づきます。
証明書を保存	次回アプリを開くときに、Milestone Mobile でユーザー名とパスワードを記憶するかどうかを示します。
デフォルトサーバー	Milestone Mobile を開くときに、このサーバーにログインするかどうかを示します。(iOS および Android のみ)。
通知の受信	通知を受け取るかどうかを示します。
通知設定	受け取る通知のタイプを示します。 <ul style="list-style-type: none"> ● すべてのアラーム - アラームの所有者またはソースに関係なく、アラームがトリガーされたときに通知します。 ● 個人のアラーム - 自分が所有するアラームがトリガーされたとき、または誰かが自分にアラームを割り当てたときに通知します。 ● 通知設定をオフにする - デバイスまたはサーバーに何らかの問題が発生したときのみ通知し、アラームがトリガーされたときには通知しません。

Milestone Mobile サーバーへの接続の表示と編集

たとえば、セキュアな接続への変更を加えたり、デフォルトサーバーとして別のサーバーを選択するには、Milestone Mobile サーバーへの接続のため設定を表示および変更できます。

1. [サーバー] ページでサーバーを見つけ、コンテキストメニューをタップして[編集]をタップします。
 - Android - サーバーのリストで関連するサーバーのをタップし、[編集]をタップします。
 - iOS - [編集-該当するサーバー]をタップし、[サーバー接続]、続いて、該当するサーバーをタップします。
 - Windows Phone - サーバーのリストで、サーバー名をタップし続け、[編集]をタップします。
2. 設定を表示および編集します。
 - **自動接続** - スマート接続機能を有効にします。これにより Milestone Mobile サーバーのアドレスが変更されても、サーバーに接続できるようになります。システム管理者がサーバーでこの設定を行う必要があります。
 - **安全な接続** - 接続時に HTTPS を使用します。デフォルトでは、接続は HTTP を使用します。


注: デバイスが Windows Phone を実行している場合は、セキュア接続をオンにする前に、認証局からのデジタル証明書が Milestone Mobile サーバーにインストールされているか、システム管理者に確認します。証明書がないと、安全な接続設定をオンにしても、これらのオペレーティングシステムを実行するデバイスは Milestone Mobile サーバーに接続できません。
3. 手動でアドレスを追加するには、[サーバー接続]、[アドレスの追加]をタップし、IP アドレスとポート番号を入力します。

通知をオンまたはオフにする

監視システムでイベントおよびアラームを設定した場合、Milestone Mobile は、アラームがトリガーされたときまたは、デバイスやサーバーで何か問題が発生したときに通知を送信できます。アプリが起動している場合、Milestone Mobile は、アプリに通知を表示します。

通知をオンまたはオフにする

デフォルトでは、サーバーを追加するときに通知がオンになります。Milestone Mobile が起動しているときに、これらの通知が配信されます。


1. Milestone Mobile を起動し、次の操作を行います。
 - Android - サーバーリストでサーバーをタップし、をタップし、[編集]をタップして、[通知を受信する]設定をオンまたはオフにします。
 - iOS - モバイルデバイスの[設定]ページに移動します。Milestone Mobile をタップし、[通知] をタップします。[通知を許可する]設定をオンまたはオフにします。

- Windows Phone - サーバーをタップし続け、[編集]をタップして、[通知を受信する]設定をオンまたはオフにします。
2. 通知するアラームを指定するには、[通知設定]をタップし、次の項目を選択します。
 - **すべてのアラーム** - アラームの所有者またはソースに関係なく、アラームがトリガーされたときに通知します。
 - **個人のアラーム** - 自分が所有するアラームがトリガーされたとき、または誰かが自分にアラームを割り当てたときに通知します。
 - **通知設定をオフにする** - デバイスまたはサーバーに何らかの問題が発生したときにのみ通知し、アラームがトリガーされたときには通知しません。

プッシュ通知をオンにする

※本機は、プッシュ通知には対応していません。

アプリが起動していない場合でも、Milestone Mobile の通知を希望する場合は、プッシュ通知を有効にします。プッシュ通知がモバイルデバイスに送信されます。モバイルデバイスの通知設定により、通知方法が決まります。たとえば、バナーを表示したり、別の音を鳴らしたりすることができます。

1. Milestone Mobile を開き、上記の手順に従って通知をオンにします。
2. プッシュ通知をオンにするには、次の手順を実行します。
 - Android - **Milestone Mobile** の横にある  をタップし、[設定]をタップして、[その他]をタップします。[プッシュ通知]設定をオンまたはオフにします。
 - iOS - デバイスの[設定]に移動します。**Milestone**、[通知]の順にタップします。[通知を許可する]設定をオフにします。
 - Windows Phone - [設定]をタップし、[全般]をタップします。[プッシュ通知]設定をオンにします。

ボタンと設定の概要

このトピックでは、Milestone Mobile のボタンと設定の一覧を示し、説明します。アプリで操作方法がわからない項目がある場合は、ここを参照してください。

サーバーにログインした後、Android ではトップメニュー、iOS では下部タブ、Windows Phone ではスライドスルーページに、次のオプションがあります。

注: オプションはそれらを表示する権限がある場合にのみ表示されます。その場所は Management Application または Management Client です。

名前	説明
ビュー	使用可能なビューの表示およびプレビュー。また、(ライブまたは録画から)表示するビデオを選択します。調査を作成することもできます。
アクション	アクションを有効にします。
調査	XProtect Web Client または Milestone Mobile クライアントで作成された調査を表示します。
ビデオプッシュ	監視システムにビデオを送信するためデバイスのカメラが使用できるようになります。

名前	説明
アラーム	アラームを表示またはアラームに応答します。

操作内容によっては、追加機能があります。

名前	説明
アクション	ビューまたはカメラのすべてのアクションを表示します。
実行	出力やイベントを実行します。
サーバーを追加(Android および iOS)	新しいサーバーを追加および設定します。
キャンセル	最後に実行した操作をキャンセルします。
閉じる(Windows Phone)	このページまたはアイテムを閉じて、前のページまたはアイテムリストに戻ります。
列(iOS および Windows Phone)	1 つ、2 つ、または 3 つの列のビューで使用可能なカメラを示します。ボタンをタップすると、ビューを並べ替えます。ボタンが再表示されると、次に使用可能なオプション (1 つ、2 つ、または 3 つの列) を示します。
完了	このページの設定を完了しました。
編集	サーバーの設定を編集します。
フル画面を終了	全画面でビデオを表示するのを停止します。
フィルタ	ビューをフィルタリングします。デフォルトでは、すべてのビューが選択されています。ビューを表示または非表示にできます。
正面カメラ (Windows Phone)	ビデオプッシュ用に選択されたカメラ。これをタップするとカメラが背面カメラに変更されます。また、ボタンの下のテキストが 背面カメラ に変更されます。
時間に移動(再生モード)	過去の特定の時間に移動します。
ヘルプ	Milestone Mobile の使用方法についての情報を検索します。
履歴(Windows Phone)	録画の一覧に移動します。
ライブ(再生モード)	再生モードからライブモードに切り替えます。
新規(Android)	新しいサーバーを追加および設定します。
新しいサーバー(Windows Phone)	新しいサーバーを追加および設定します。
ライブ PiP の非表示/表示(再生モード)	ライブモードの小さなピクチャ・イン・ピクチャ (PiP) をオン/オフにします。ライブモードに戻るには、ライブ PiP を隠す/表示ボタンをタップするか、PiP をダブルタップします。
OK	アラームを確認またはアクションを実行します。
出力	出力にアクセスしてアクティブ化します。
再生(ライブモード)	ライブモードから再生モードに切り替えます。
再生速度(再生モード)	ビデオの速度を制御します。
プリセット	選択したカメラの PTZ プリセット位置を表示します。PTZ カメラのみ。

名前	説明
PTZ / PTZ プリセット位置	選択したカメラのパン、チルト、ズームインができるように、画面に PTZ コントロールを表示します。非 PTZ カメラでは淡色表示
背面カメラ (Windows Phone)	ビデオプッシュ用に選択されたカメラ。これをタップするとカメラが正面カメラに変更されます。また、ボタンの下のテキストが正面カメラに変更されます。
最近の履歴	録画の一覧を表示します。
保存	フィルタ処理したビューを保存します。
設定	<p>Android: 画像、コントロールの自動非表示、その他、カメラ、デフォルト PTZ コントロール、ビデオプッシュなどの各種設定を表示または変更するには、[設定]に移動します。</p> <p>iOS: 設定を表示または変更するには、[設定]に移動します。</p> <p>Windows Phone: [ビデオプッシュ]タブで、ビデオプッシュ設定に移動します。</p>
共有(iOS)	現在のフレームのスナップショットを撮影し、お使いのデバイスに保存します。
スナップショット	<p>現在のフレームのスナップショットを撮影します。スナップショットは次のように保存されます。</p> <p>Android: デフォルトでは、スナップショットは、デバイスの SD カードの次のパスに保存されます。/mnt/sdcard/Milestone。</p> <p>iOS および Windows Phone: スナップショットは、お使いのデバイスのフォトライブラリに保存され、お使いのデバイスの写真をタップしてアクセスすることができます。</p> <p>保存場所は変更できません。</p>
タイムピッカー	ビデオの特定の時間に移動します。
X1 (Windows Phone)	再生速度を選択するメニューを開きます。

監視と通信

Milestone Mobile アプリにログインする

システム管理者がユーザーアカウントに二ステップ認証を設定している場合、Milestone Mobile アプリにログインし、サーバーに接続する際、追加のログインステップが要求されます。

最初のステップはユーザー名とパスワードです。2 つ目のステップはメール経由で受け取った確認コードを入力します。

二ステップ認証でログインする

※本機は、二ステップ認証には対応していません。


1. Milestone Mobile アプリアイコンをタップします。

2. サーバーのリストから関連するサーバーをタップします。

注: デフォルトサーバーを指定している場合、サーバーリストは表示されません。

3. 確認コードの入力が求められ、システムがあなたのメールアドレスにコードを送信します。詳しくは、システム管理者にメールアドレスについて確認してください。

4. メールプログラムを起動し、番号をメモします。

5. Milestone Mobile アプリでコードを入力し、をタップし、保存します。

ビデオを表示する準備ができました。

指定された有効期限内(デフォルトは 5 分間)に確認コードを使用しなかった場合、確認コードはタイムアウトするのでコードを入力したページで新しいコードをリクエストしてください。

コードの入力試行回数(デフォルトは 3 回)を超えると、あなたはブロックされます。ブロックされた場合には Milestone Mobile アプリからログアウトし、ログインし直します。

ライブビデオを閲覧する

XProtect Smart Client で表示するカメラ設定でのみビデオを表示できます。Milestone Mobile ではビューを作成できません。また、Milestone Mobile にはビデオのみが表示されます。XProtect Smart Client のビューに、マップ、テキスト、HTML ページなどの他のタイプのコンテンツがある場合は、そのコンテンツは表示されません。

サーバーに接続すると、Milestone Mobile クライアントはビューを一覧表示します。Matrix のみで構成されたビューは、Milestone Mobile では表示されません。

- Android および Windows Phone - ビューページでビューにアクセスします。
- iOS - Milestone Mobile ページでビューにアクセスします。

ビューの一覧には次の情報が表示されます。

- ビューのタイプ。これは、すべてのカメラ、全員がアクセスできる共有ビュー、または XProtect Smart Client で設定でき、自分だけがアクセスできるプライベートビューになります。

- ビューの名前。たとえば、建物 A です。
- ビューで使用可能なカメラ数。

カメラからライブビデオの表示を開始する

1. ビューをタップし、含まれるカメラを表示します。
2. カメラのプレビュー画像をタップします。

カメラからライブビデオの表示を停止するか、別のカメラを表示する

ライブビデオの表示を停止するには、

- Android および Windows Phone - デバイスで[戻る]ボタンをタップします。
- iOS - 左上端の[閉じる]をタップします。

ビューの別のカメラからビデオを表示するには、

- 右または左にスワイプします。

特定のカメラの検索



大量のビューとカメラがある場合は、カメラ名を検索して、カメラを見つけることができます。

1. ビューの一覧の上で、**検索**アイコンをタップします。
2. カメラの名前を入力します。

ビューのフィルタリング


特定のタイプのビューのみを表示するか、表示するビューの数を減らす場合は、フィルタを適用できます。すべてのビューは、表示されるかフィルタリングされるかに関係なく、[フィルタ]をタップすると表示されます。もう一度ビューを含めるよう、いつでも選択できます。

ビューのフィルタリング方法は、デバイスのオペレーティングシステムによって異なります。

1. ビューをフィルタリングするには、
 - Android -  をタップします。フィルタがすでに適用されている場合は、アイコンは青です。
 - iOS - 右上端の[フィルタ]をタップします。
 - Windows Phone - 画面の下で[フィルタ]をタップします。
2. ビューを含めたり除外したりするには、ビューをタップするか、スライダーを使用します。
3. フィルタを適用し、ビューの一覧に戻るには、
 - Android - 右上端の  をタップします。
 - iOS - ナビゲーションペインの右上端で[完了]をタップします。
 - Windows Phone - 画面の下で[完了]をタップします。


フィルタの選択を破棄する

選択を保存していない場合は、破棄できます。

- Android - 左上端のをタップします。
- iOS - 手動で選択を元に戻すか、[サーバー]をタップしてサーバーのリストに移動します。
- Windows Phone - 画面の下で[キャンセル]をタップします。


全画面でカメラを表示する場合、いくつかの方法でビデオを操作することができます。

PTZ（パン/チルト/ズーム）制御と PTZ プリセット位置を使用する

PTZ（パン/チルト/ズーム）カメラからビデオを表示している場合は、**PTZ** または  (iOS では上下左右の矢印のアイコン) をタップして、PTZ コントロールを使用します。コントロールを一度タップすると、パンまたはズームを 1 ステップ移動します。

管理者が Management Application または Management Client で PTZ カメラの PTZ プリセット位置を作成した場合は、PTZ モードでデバイスの PTZ プリセット位置を使用できます。PTZ プリセット位置はビューで事前に指定された位置です。

PTZ プリセット位置のアクセス方法は、デバイスのオペレーティングシステムによって異なります。

- Android -  をタップします。
- iOS - [上下左右の矢印のアイコン] をタップします。
- Windows Phone - [PTZ プリセット位置] をタップします。

[プリセット] コンテキストメニューまたはページで、プリセットを選択して、使用します。

ズームインまたはズームアウト

ズームインまたはズームアウトを実行し、ビデオを詳細に確認できます。

- ズームインするには、ピンチアウトするか、+ をタップします。
- ズームアウトするには、ピンチインするか、- をタップします。

Milestone Mobile はデジタルズームを使用します。

画像の切り取りまたは画面に合わせたサイズ調整

画像のサイズを変更し、画面に合わせるか、画像を切り取ることができます。デフォルトでは、画像は画面に合わせて調整されています。

画像の外側の部分は削除されます。2 回タップすると、画像をトリミングして、フル画面の状態で画像のアスペクト比を維持します。

ビューの他のカメラを表示する

ビューに他のカメラがある場合は、左右にスワイプし、ビデオを表示できます。

再生モードに切り替える

録画中に、確認が必要な事態が発生した場合は、再生モードに切り替え、映像を確認するか、調査を開始できます。

ヒント: 調査中にライブビデオを監視するには、[ライブ PiP の非表示/表示]をタップして、ピクチャインピクチャをオンにします。

- 再生モードに切り替えるには、[再生]をタップします。

Milestone Mobile でアクションを使用する

システム管理者が権限を付与した場合は、必要に応じて、アクションをトリガーできます。クライアントでは、アクションは、アクティブ化できる出力およびイベントです。たとえば、次のことができます。

- 録画を開始または停止する
- 別のフレームレートへの切り替え
- SMS および電子メール通知のトリガー
- PTZ カメラを PTZ プリセット位置に移動する
- ハードウェア出力をアクティブ化



アクションの表示とトリガー

次の場所からアクションを表示およびトリガーできます。

- ビューの一覧
- ライブビデオを表示するとき
- アクションページ

アクションの表示

1. アクションのリストを表示するには、以下のいずれか 1 つを実行します。

- Android および iOS -  をタップします。
- Windows Phone - [アクション]ページにスワイプするか、 [アクション]をタップします。

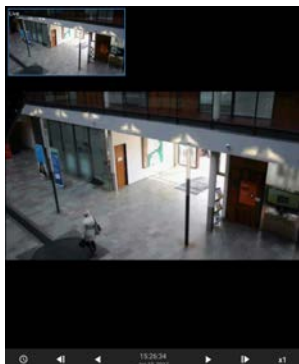
アクションのトリガー

1. アクションをトリガーするには、以下のいずれか 1 つを実行します。



- Android および iOS - アクションの一覧で、アクションをタップし、トリガすることを確認します。
- Windows Phone - アクションをタップし、[アクティブ化]をタップします。アクションをトリガーするリクエストを送信したことが通知されます。

ピクチャインピクチャの使用

調査する内容を表示し、現在の状況の観察を停止しない場合は、ビデオの再生中にピクチャインピクチャ(PiP)でライブビデオを表示できます。



PiP をオンにするには、次の手順に従います。

1. カメラからライブビデオを表示しているときに、再生]をタップします。
2. デバイスのオペレーティングシステムに応じて、次のいずれかを実行します。
 - Android - をタップし、[ライブ PiP の表示/非表示]をタップします。
 - iOS - [メニュー]をタップし、[ライブ PiP の表示/非表示]をタップします。
 - Windows Phone - 画面の下から上にスワイプし、[ライブ PiP の表示/非表示]をタップします。

ライブビデオに戻る

全画面でライブビデオを表示するには、PiP ウィンドウをタップします。




スナップショットの作成

ライブビデオを表示または再生し、特定の関心領域を見つけたときには、スナップショットを作成できます。

スナップショットはモバイルデバイスに保存されます。

- Android - デバイスの SD カード(/mnt/sdcard/Milestone)に保存されたスナップショットを表示します。
- iOS - フォトライブラリのスナップショットを表示します。
- Windows Phone - 写真のスナップショットを表示します。場所を変更できません。

スナップショットを撮影するにはライブモードまたは再生モードで次を実行します。

- Android - ライブモードでをタップします。再生モードでをタップし、[スナップショット]をタップします。
- iOS および Windows Phone - ライブモードでスナップショット]をタップします。



調査と文書

ビデオ録画の検索と表示

再生モードでカメラ映像を録画したビデオにアクセスできます。






カメラ映像を録画したビデオを表示する

録画へのアクセス方法は、デバイスのオペレーティングシステムによって異なります。

1. カメラを含むビューで、カメラのプレビュー画像をタップします。
2. 再生をタップします。
3. カメラの録画のリストを表示するには:
 - Android - をタップし、[履歴]をタップします。
 - iOS - 上のナビゲーションバーで、[メニュー]をタップし、[最近の履歴]をタップします。
 - Windows Phone - 下から上にスワイプし、[履歴]をタップします。

録画されたビデオの再生

タイムラインコントロールを使用し、録画されたビデオを再生します。操作内容によっては、表示されないコントロールがあります。

-  **時間に移動** - スライダーを使用して、特定の時点に移動します。
-  **再生速度** - 再生速度を高速または低速にします。
-  ビデオを順方向および逆方向に再生します。
-  ビデオの再生を一時停止します。
-  前または次のフレームに移動します。
- **ライブ PiP の非表示/表示** - ピクチャインピクチャウィンドウでカメラのライブビデオを非表示/表示します。詳細については、「ピクチャインピクチャの使用 『19 ページ』」を参照してください。

その他の録画の読み込み

最近の履歴または履歴リストで、目的のシーケンスが見つからず、その他の録画がある場合は、その他の録画を読み込み、調査を続けることができます。

- Android および iOS - [その他の読み込み]をタップします。
- Windows Phone - 右または左にスワイプし、今日、昨日、今週、先週などのページを表示します。


調査の表示または作成

XProtect Web Client で調査を使用している場合は、Milestone Mobile を使用して、ビデオと調査を表示、作成できます。調査からビデオをプレビューできますが、モバイルデバイスにダウンロードすることはできません。

実行中の調査と完了した調査の表示




モバイルデバイスのオペレーティングシステムによって、調査へのアクセス方法が異なります。

ヒント: 上から下へ調査のリストをスワイプすることで、リストを素早く更新できます。この操作はリストの一番上で行う必要があります。そうでない場合は下へスクロールされます。

1. 調査に移動するには、次のいずれかを実行します。
 - Android - [調査]タブをタップします。
 - iOS - ナビゲーションペインで、 調査をタップします。
 - Windows Phone - [調査]ページへスワイプします。
2. オプション: 調査ページでは調査をフィルタリングできます。
 - 個人の調査 - 自分の調査を表示します
 - すべての調査 - 他のユーザーが作成した調査と自分の調査を表示します。管理者が、この操作を有効に設定しておく必要があります。
3. 調査の詳細を表示するには、調査をタップします。
4. 調査でビデオを表示するには、[カメラの表示]をタップします。

調査の作成

調査を作成すると、モバイルデバイスではなく、接続先の Milestone Mobile サーバーにビデオが保存されます。デバイスでビデオを表示するには、サーバーに接続する必要があります。

1. ビデオを録画したカメラを見つけ、プレビュー画像をタップして最大化します。
2. [再生]をタップし、次の手順を実行します。
 - Android -  をタップし、[調査]をタップします。
 - iOS - [メニュー]をタップし、[調査]をタップします。
 - Windows Phone - [ 調査]をタップします。
3. 調査期間を定義するための時間を指定します。
4. [作成]をタップします。

モバイルデバイスからのビデオの送信について

ビデオプッシュでは、モバイルデバイスのカメラから XProtect 監視システムにライブビデオを送信できます。たとえば、インシデントの検査時にエビデンスを収集するための優れた方法です。

いつモバイルデバイスからビデオを送信するのですか。

監視システムにビデオを送信するには、さまざまな理由があります。次のその例の一部を示します。

- 入口に群衆が集まっていて、制御室を見せたい。
- ある犯罪行為を目撃し、犯人の映像がほしい。
- 目撃者にインタビューをしていて、回答を録画したい。
- 警備員が状況进行处理していて、その行動を文書化したい。

管理者はビデオプッシュを設定する必要があります。

ビデオプッシュを使用するには、管理者は Management Application または Management Client で次の手順を実行する必要があります。

- Milestone Mobile サーバーにチャンネルを追加する。
- ビデオプッシュドライバをハードウェアデバイスとして追加する。

デバイスからビデオを送信できるユーザーを指定する。詳細については、XProtect システムの管理者マニュアルを参照してください。

モバイルデバイスでのビデオ送信の設定


モバイルデバイスから XProtect 監視システムにビデオを送信するには、いくつかの項目を設定する必要があります。

設定は、デバイスのオペレーティングシステムによって異なります。

Android および Windows Phone の設定

ビデオプッシュの設定は、Android と Windows Phone で同じです。アクセスする方法は少し異なります。

Milestone Mobile で[設定]に移動してから、次のいずれかを実行します。

- Android - [ビデオプッシュ]スクリーンで  をタップし、[設定]をタップします。
- Windows Phone - [ビデオプッシュ]をタップします。

以下を指定します。

- 正面カメラを使用 - デバイスの正面カメラを使用して、ビデオを送信する場合に選択します。正面カメラが現在デバイスで使用中の場合にのみ表示されます。
- ビデオ解像度 - プッシュ(送信)するビデオの解像度を設定します。
- 画質 - ビデオの画像品質を設定します。0～99 の値を入力します。

- **サービス品質** - サーバーは、毎秒ごとのフレーム数を最適化できます。たとえば、接続回線が遅い場合は、より多くのフレームが必要になることがあります。これは、ビデオの品質に影響する可能性があります。
- **位置情報データ (XProtect VMS 製品のみ)** - ビデオを送信している場所に関する詳細が含まれます。位置情報データを送信するには、デバイスで位置情報をオンにする必要があります。

iOS の設定

ビデオプッシュの設定は、モバイルデバイスの**[設定]**で使用できます。

- **カメラ** - デバイスの正面または背面カメラを使用します。
- **解像度** - 画像解像度を選択します。HD、低、中、高のいずれかを選択できます。
- **画質** - Milestone Mobile で、サーバーとクライアント間で使用可能な帯域幅に従ってストリームの 1 秒当りのフレーム数を調整できるかどうかを選択します。デフォルトではオンです。これは、ビデオの品質に影響する可能性があります。
- **位置情報データ (XProtect VMS 製品のみ)** - ビデオを送信している場所に関する詳細が含まれます。

ここでのサービスの品質はビデオプッシュのみに想定されたものです。



クライアントは遅い接続でも安定した FPS を維持するために画像の圧縮率を変更します。

これはライブビデオを表示するときのサーバー側のサービス品質により異なります。

デバイスから監視システムにビデオを送信します。

システム管理者が **Management Application** または **Management Client** でビデオプッシュを設定し、使用可能にした場合は、デバイスから監視システムにビデオを送信できます。詳細については、「モバイルデバイスからのビデオの送信について 『22 ページ』」を参照してください。

ビデオプッシュのアクセスと使用方法は、デバイスのオペレーティングシステムによって異なります。

1. ビデオプッシュを使用するには、次のいずれかを実行します。
 - **Android** - ナビゲーションバーで  をタップします。
 - **iOS** - ナビゲーションバーで  **ビデオプッシュ** をタップします。
 - **Windows Phone** - **ビデオプッシュ** のページにスライドします。
2. ビデオの送信を開始するには、次のいずれかを実行します。
 - **Android** - **[開始]** をタップします。
 - **iOS** - **[プッシュ]** をタップします。
 - **Windows Phone** - **[ビデオプッシュの開始]** をタップします。

注: Windows Phone デバイスに正面カメラと背面カメラが搭載されている場合は、ビデオプッシュページは使用しているカメラを示します。他のカメラに切り替えるには、このボタンをタップします。

3. ビデオの送信を停止するには、**[停止]** をタップします。


関心がある瞬間をブックマークに登録

※本機は、ブックマークには対応していません。

XProtect VMS 製品ではブックマークを使用できます。


後から調査する内容を表示する場合は、録画中のビデオに、その瞬間をブックマークとして登録できます。

ブックマークを作成するには、

- Android - 右下端で、 **【ブックマーク】**をタップします。
- iOS - 左上端で、**【ブックマーク】**をタップします。
- Windows Phone - 下から上にスワイプし、**【ブックマーク】**をタップします。

送信したビデオの調査

Milestone Mobile は送信するビデオを録画し、調査できるようにします。

1. ビデオプッシュドライバーカメラのビューに移動します。
2. カメラをタップして、全画面に移動します。
3.  **再生**をタップします。
4. 再生コントロールを使用して、ビデオを調査します。

通知に応答する

※本機は、本機能には非対応です。

Milestone Mobile は、アプリを使用していないときでも、注意が必要な事態が発生したときに通知することができます。たとえば、アラームがトリガーされたときに通知できます。

今すぐまたは後から応答する

すぐに応答するには、通知をタップして、Milestone Mobile を開き、何が起こったのかを調べます。このときに、Milestone Mobile は通知を保存しません。

すぐに応答しない場合は、後から通知を表示できます。

- Android - **通知領域**に移動します。通知ドロアを開き、詳細を表示します。
- iOS - ロック画面または **Notification Center** に移動します
- Windows Phone - **Action Center** に移動します

入退室管理

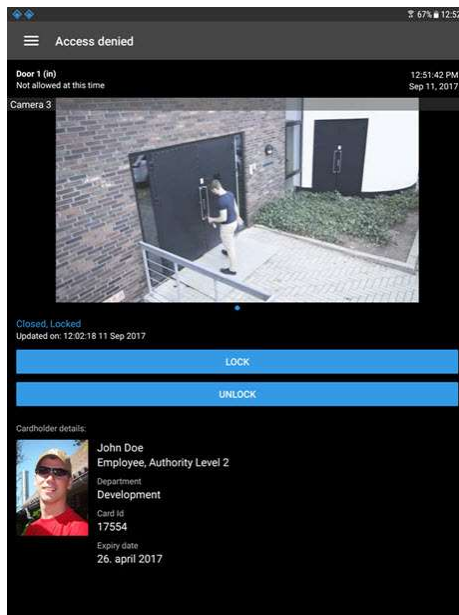
※本機は、入退室管理には対応していません。

XProtect Access および Milestone Mobile (説明済み)

XProtect Access および Milestone Mobile アプリをスマートフォンやタブレットにインストールすると、入退室を管理できます。これには、アクセスリクエストへの対応、ビデオ映像とドアの状態の表示、入退室管理イベントのチェックが含まれます。

アクセスリクエスト

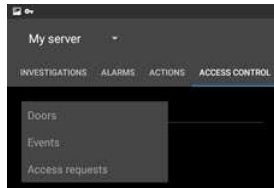
デバイスでアクセスリクエストを受信すると、次のように表示されます。



アクセスリクエストにより：

- 閉、ロック 等、ドアの状態を確認できます。
- カードホルダーがアクセスしようとした時点で録画されたビデオやライブビデオを再生することができます。
- カードホルダーの詳細（写真や権限レベル）が表示されます。
- ドアのロックを解除してカードホルダーのアクセスを許可するか、またはロックすることができます。

アクセスリクエストの下にアクセスリクエストが 2 分間一覧表示されます。その後は、イベントリストにのみ表示されます。



開始する前に（管理者用）

Milestone Mobile アプリケーションを入退室管理の目的で使用するには、次のものがが必要です。

- **Milestone Care Plus** 業務委託契約
- XProtect Access を使用するために必要なライセンス。これには、各ドアの基本ライセンスとドアライセンスが含まれます。
- VMS システムに設定、統合された入退室管理システム。
- これらの製品のいずれかを使用している場合は、ユーザープロファイルを入退室管理とアクセスリクエストを有効にするように構成する必要があります。
 - XProtect Corporate
 - XProtect Expert
 - XProtect Professional+
 - XProtect Express+
 - Essential+. サーバーのユーザープロファイルの構成を参照してください。『27 ページ の"サーバーのユーザープロファイルを構成する（管理者用）"参照』。
- これらの製品のいずれかを使用している場合は、ユーザープロファイルを入退室管理とアクセスリクエストをデフォルトで有効にするように構成する必要があります。
 - XProtect Professional
 - XProtect Express サーバーのユーザープロファイルの構成を参照してください。『27 ページ の"サーバーのユーザープロファイルを構成する（管理者用）"参照』。
- Milestone Mobile アプリの 2017 R3 以降のバージョンをスマートフォンやタブレットにインストールする必要があります。
- Milestone Mobile アプリケーションでは、
 1. モバイルサーバーのサーバー設定を行う必要があります。モバイルデバイスを Milestone Mobile サーバーに接続する 『7 ページ』を参照してください。
 2. サーバー設定では、アクセスリクエスト通知を有効にする必要があります。Milestone Mobile でアクセスリクエスト通知をオンにする 『27 ページ の"Milestone Mobile で「アクセスリクエスト通知」をオンにします（管理者用）"参照』を参照してください。

サーバーのユーザープロファイルを構成する（管理者用）

Milestone Mobile のユーザーが 入退室管理を使用してアクセスリクエストをスマートフォンやタブレットに表示して対応できるように、特定のユーザー権限を有効にする必要があります。VMS システムによっては、設定が若干異なります。

Management Client で:



1. **セキュリティ**を展開し、**役割**を選択します。
2. 変更する役割を選択します。
3. **役割設定**で、**入退室管理**タブをクリックします。
4. 次のチェックボックスがまだ選択されていない場合はオンにします。
 - **入退室管理の使用** - Milestone Mobile の入退室管理機能を参照する必要があります。
 - **通知を受信する** - プッシュ通知としてアクセスリクエストを受信するために必要です。
5. 必要な役割ごとに、上記の手順を繰り返します。
6. 変更を保存します。

Management Application で:

1. **詳細設定** を展開します。
2. **ユーザー**を展開します。
3. **ユーザー**を右クリックし**プロパティ**を選択します。ウィンドウが表示されます。
4. **入退室管理** タブで、**入退室管理の使用** チェックボックスが選択されていることを確認します。
5. **[OK]** をクリックします。

Milestone Mobile で「アクセスリクエスト通知」をオンにします（管理者用）

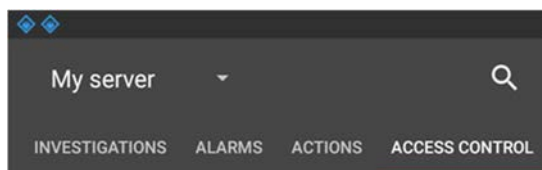
サーバーのセキュリティ設定に加えて、Milestone Mobile のサーバー設定でアクセスリクエスト通知を有効にする必要があります。これは、アプリが接続されているすべてのサーバーで行う必要があります。

1. Milestone Mobile アプリを開きます。
2. サーバーリストで、 をタップしてから**編集**をタップします。
3. **通知の受信オプション**を有効にします。
4. **通知設定**をタップし**アクセスリクエスト**を有効にします。
5. 右上端の をタップして変更を保存します。


アクセス要求への応答

誰かがドアコントローラーを通じて建物に入ろうとしたときにアクセスが拒否されると、あなたのアプリにアクセスリクエストが送信されます。ご使用の入退出管理システムによって、異なる方法で対応することができます。例えば、ドアを開けて人を入れることができます。

1. プッシュ通知をサポートする VMS システムを使用している場合は、通知バーからアクセスリクエストを開きます。これは **Android** のタブレットの例です。iOS または **Windows** デバイスを使用している場合は、外観が異なる場合があります。




- または -

1. アプリを開き、サーバーのリストで、接続するサーバーをタップします。
2. **入退出管理** タブをタップします。
3.  タップして**アクセスリクエスト**を選択します。
4. アクセスリクエストをタップして開きます。

アクセスリクエストを開くと、ドアのカメラのライブビデオと入場しようとする人物の詳細が表示されます。


アクセスリクエストは 2 分後にリストから消えます。このイベントは**イベントリスト**で確認できます。

2. カメラを切り替えるには、ライブ画像を左にスワイプします。3 台以上ある場合は、数回スワイプします。
3. これでドアを**ロック**または**ロック解除**できます。
4. カードホルダーが入場を試みる前または入場時点でビデオを再生するには：
 1. ライブ画像をタップします。ライブビデオフィードが拡大表示されます。
 2. 再生モードに切り替えるには、 をタップします。ビュー変更して、ライブビデオを一番上に表示することもできます。

入退室管理イベントの調査

直近 1 時間に誰が建物に入ったのか、誰がアクセスを拒否されたのかを確認できます。入退出管理イベントには**ドアコントローラーの改ざん** および、**ドアコントローラーの電源障害**のような事例もあります。そのようなイベントは、入退出管理システムで定義されます。

デフォルトでは、過去 30 日間のすべての入退出管理イベントが表示されます。



1. **入退出管理** タブをタップします。
2. タップ  して**イベント**を選択します。

3. イベントがリストにない場合は、リストの下部にある**その他の録画の読み込み**をタップして、さらにイベントを表示します。
4. イベントをタップして詳細を表示します。たとえば、イベントが**アクセス拒否**の場合、カードホルダーについての詳細が表示されます。
5. イベント発生時に録画したビデオを再生するには、**カメラの表示**をタップします。
6. ドアの状態を確認したり、ドアをロックまたはロック解除するには、**ドアの表示**をタップします。

ドア表示して対応する

閉、ロック解除等ドアの状態の確認、ライブビデオの表示、ドア監視カメラの録画ビデオ再生などが可能です。ドアの状態によって、ドアをロックまたはロック解除できます。

ロックおよびロック解除が標準オプションですが、他のコマンドがアクセス制御システムで定義されている場合があります。

1. **入退出管理** タブをタップします。
2.  をタップし**ドア**を選択します。ドアの一覧が表示されます。
3. 表示したいドアをタップします。
4. 必要に応じて、ドアを**ロック**または**ロック解除**します。ドアの状態が変わります。
5. ビデオを再生するには、ライブ画像をタップしてから 。再生モードでも、ビデオストリームをライブモードで見ることができます。

**JVCケンウッド
カスタマーサポートセンター**

固定電話  0120-2727-87

携帯電話・PHS  0570-010-114

一部のIP電話など 045-450-8950

FAX 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12